

エネルギー医学フォーラム2025

「エネルギー医学」と「宗教」を巡って

日本ホリスティック医学協会・エネルギー医学研究会の企画による今年の「エネルギー医学フォーラム」は、「エネルギー医学」と「宗教」を巡って、じっくりと追究したいと思います。映画、講演、ダイアログを組ませた大変貴重な内容となっておりますので、ぜひご参加下さい！

パート1 ● 7月20日(日) 9:30～12:30

白鳥哲監督映画

「ルーツ ヤマトとユダヤが手を合わすとき」 & 講演・ダイアログ

「神話を忘れた民族は例外なく滅びている…」

日本とイスラエルを繋ぐ活動をしている赤塚高仁氏は、かつて自国の歴史を知る意味を知らなかった。現在は、ヤマト・ユダヤ友好協会会長として、アジアの東の端 日本の人々がヤマト心に目覚め、西の端 イスラエル(ユダヤ)と繋がることによる平和を目指している。



パート2 ● 7月20日(日) 13:30～16:45

「各宗教(キリスト教・神道・仏教)の癒し観とは」

イエス・キリストは多くの癒しを行いました。神道では「禊」と「祓え」による清めを行います。仏教では薬師如来という仏様がいます。パート2では、代表的な3つの宗教であるキリスト教・神道・仏教の、それぞれの癒し観やエネルギー医学的な視点について、じっくりと追究します。

日時 パート1：7月20日(日) 9:30～12:30 (開場 9:10)
パート2：7月20日(日) 13:30～16:45

会場 ワイム貸会議室お茶の水 room D
東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 4F

参加費 ① 会員:全 日 4,500 円 ② 一般:全 日 6,500 円
③ 会員:パート1 3,000 円 ④ 一般:パート1 4,000 円
⑤ 会員:パート2 2,500 円 ⑥ 一般:パート2 3,500 円
* 会員とは主催、協力団体の会員を指します。

お申込

- 必要事項をお書き添えの上お申し込みください。
(希望の参加枠を上記①～⑥から記入、氏名、住所、電話番号、e-mail、所属<会員(団体名) or 一般参加>、受講形態(「会場受講」・「zoom 受講」・「録画受講」からお選び下さい)
mail: ho-kanto@tg.rim.or.jp FAX: 03-5572-8219 (申込メ切: 7/7 (日))

- 申込受理のお知らせ到着後、1週間以内にお振込みください。

三菱 UFJ 銀行 西新宿支店 普通 0057567 特定非営利活動法人 日本ホリスティック医学協会
【PayPal(ペイパル)でのお支払い方法】

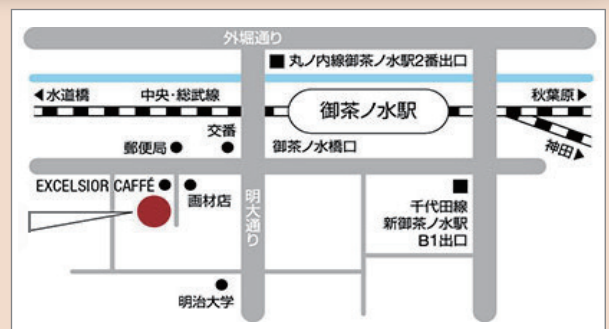
下記のリンクから、PayPal アカウントにログインし、金額「¥ 0」に、参加費を入力してお支払いください。

<支払い受取り用リンク> [PayPal.Me/kantoforum](https://www.paypal.me/kantoforum)

お問合せ

ho-kanto@tg.rim.or.jp

- お振込み後、受付完了となります。お振込み後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願いいたします。
(当日のみ携帯: 080-5484-8008)



エクセルシオールカフェがあるビル(お茶の水ユニオンビル)が「ワイム貸会議室お茶の水」です(ビルの円柱と歩道の赤い消火栓に看板があります)。入口は手前の路地に入り、奥右手に見える三角屋根のところ。エレベーターで4階までおいでください。

主催: NPO法人 日本ホリスティック医学協会 関東フォーラム委員会(生活習慣病予防指導士3単位)

協力: 日本アントロポソフィー医学のための医師会、日本ソマティック心理学協会、NPO法人サイモントン療法協会
日本トランスパーソナル学会、NPO法人日本ヒーリングタッチ協会、演者の団体の会員

パート1 ◎7月20日(日) 9:30~12:30

「ユダヤと日本のルーツ・関係を巡って」

●白鳥 哲 監督映画

『ルーツ ヤマトとユダヤが手を合わすとき』上映 (上映時間/25分)

ペンシルロケット開発者 糸川英夫博士の意志を受け継ぎ、日本とイスラエルを繋ぐ活動をしている赤塚高仁氏は、かつて自国の歴史を知る意味を知らなかった。現在は、ヤマト・ユダヤ友好協会会長として、アジアの東の端 日本の人々がヤマト心に目覚め、西の端 イスラエル(ユダヤ)と繋がることによる平和を目指している。古事記に日本人の心を学ぶセミナーを開催している今野華都子氏、天下泰平ブログの滝沢泰平氏らが同行したイスラエルツアー(2015)での真の証言をもとに、日本民族の原点を見出しこれからの生き方を探る。私たちは何処から来て、何処へ向かうのか。そのルーツを探るべく、白鳥監督作品に欠かせない高橋全の音楽が9000kmを超えた彼の地へとつながる。



出演:赤塚高仁 滝沢泰平 鈴木玲代 和真音 今野華都子 ほか
監督:白鳥哲
製作プロダクション:OFFICE TETSU SHIRATORI 地球蘇生プロジェクト
2020 / 25min / ©OFFICE TETSU SHIRATORI

講演-1

「日本にユダヤ系渡来人が来ている」

降矢 英成

(赤坂溜池クリニック院長、日本ホリスティック医学協会常任理事)

ユダヤと日本との関係では、古くはイスラエルの失われた12氏族が日本のルーツであるという「日ユ同祖論」がありますが、最新のDNA解析による日本人のルーツを巡る研究から大陸系渡来人の真実が分かってきました。そこから見えてきた「ユダヤ系渡来人」たちが日本に同化していった「ユダヤ人同化論」について説明します。



講演-2

「秘教情報に基づく魂と

エネルギーの観点からみたユダヤ人問題」

神尾 学

(秘教サイエンススクール代表)

今日の世界の動きを見てみると、改めてユダヤ人の影響力の大きさに気づかれますが、世界中の全ユダヤ人は約1,400万人と言われ、総人口80億人中で占める割合は僅か0.175%。なぜ彼らはそれだけ強大な影響力をもち得てきたのか？ それを考えることにより、今日人類の前に立ちはだかる難問を解決する糸口が見つかります。



パート2 ◎7月20日(日) 13:30~16:45

「各宗教(キリスト教・神道・仏教)の癒し観とは」

イエス・キリストは多くの癒しを行いました。神道では「禊」と「祓え」による清めを行います。仏教では薬師如来という仏様がいます。パート2では、代表的な3つの宗教であるキリスト教・神道・仏教の、それぞれの癒し観やエネルギー医学的な視点について、じっくりと追究します。

講演-1

クリスチャン・サイエンス

(キリスト教科学)の癒し観

サインズ 高井 富二子

(クリスチャンサイエンス渉外部)

高校のとき、「気」—生命のエネルギーを使った癒しを学びました。アメリカで子育てをしていた頃、体調を崩しキリスト教科学(クリスチャン・サイエンス)に導かれて数ヶ月礼拝に参加している間、いくつかの病の症状から解放され、現在はキリスト教科学実践士・教師としてキリスト教科学の無限で分け隔てのない神の愛の言葉を伝えています。



講演-2

「神道と癒し」

久保 隆司

(博士(神道)、ソマトイック系独立研究者、GIP(生成-統合理論)提唱者)

神道における癒しは、身体・心・霊性の調和を重視し、「禊」と「祓え」を通じて穢れを清めることが基盤です。神社参拝や御神氣を通して心身を整え、自然との結びつきや言霊の力を得て、癒しがもたらされます。祭りや共同体の力で、平癒の神々への祈願も行われます。日々の感謝や調和を大切にすることが、持続的な癒しへの道です。



講演-3

「仏教とエネルギー医学」

井上 ウイマラ

(マインドフルライフ研究所 オフィスらくだ 主宰)

地水火風の四大の教えは、チャクラが開くような神秘的体験をしたときに、熱や色や振動などのエネルギー現象として見つめることによって、優越感や劣等感に支配された人間的な世界観からの束縛を超えるために役立ちます。今回は、薬師菩薩の起源となったジーヴァカのことを含めてお話しさせていただきます。



全体進行: 降矢 英成 赤坂溜池クリニック院長、NPO法人
日本ホリスティック医学協会常任理事

お問合せ

NPO 法人日本ホリスティック医学協会 関東フォーラム事務局
ho-kanto@tg.rim.or.jp